



AEON

2018年11月19日
イオン九州株式会社

“ブラック”フライデーだから、“黒”生まぐろで 大分県立海洋科学高等学校生によるマグロ解体！ 11月23日(金・祝)イオンPP大分店にて開催

イオン九州株式会社（以下、イオン九州）は、11月23日（金・祝）のブラックフライデー特別企画として、大分県と大分県立海洋科学高等学校（以下、海洋科学高等学校）とともに、イオンパークプレイス大分店において同校の生徒たちが大分県で養殖された黒生まぐろの解体イベントと、大分県の水産業界などが推進している「おおいた県産魚の日」の認知度向上活動に取り組みます。

大分県では、「大分県のおいしい水産物を消費者の皆さまにもっと食べていただきたい」との思いから、2016年10月より毎月第4金曜日を「おおいた県産魚の日」に定め、大分県の水産物を「知る」、「買う」、「食べる」きっかけづくりに取り組んでいます。今回11月の第4金曜日がブラックフライデーということもあり、「黒」にちなんだ企画を大分県とイオン九州の九州商品開発部の担当者双方で検討した結果、大分県で養殖されている「黒まぐろ」の解体イベントを海洋高等学校の「大分海洋お魚捌き隊」の協力により実現することになりました。

イオン九州は、それぞれの地域ならではの地域産品の認知度向上と販路拡大の実現に向けて、九州にしかない価値の情報発信に努めてまいります。

◆ブラックフライデー特別企画「大分海洋お魚捌き隊」による黒生まぐろ解体セールについて◆

実施日：11月23日（金・祝）

時間：11時15分から30分程度

場所：イオンパークプレイス大分店
1階お魚売場

内容：「大分海洋お魚捌き隊」による
◆黒生まぐろの解体とマイクパフォーマンス
◆じゃんけん大会
◆黒生まぐろの販売
◆大分県による「おおいた県産魚」のアピール活動



※写真はイメージです。